

地盤ネットホールディングス  
連結決算補足説明資料

平成30年 3月期 第1四半期

	H29/3 1Q	H30/3 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	658	686	28	4.3%
売上総利益	330	352	22	6.8%
営業利益	81	23	△59	△71.3%
四半期純利益	60	11	△49	△80.6%

## 平成30年3月期第1四半期 決算概要

### 【売上高】

- ・前年同期比4.3%増で堅調に推移

### 【営業利益】

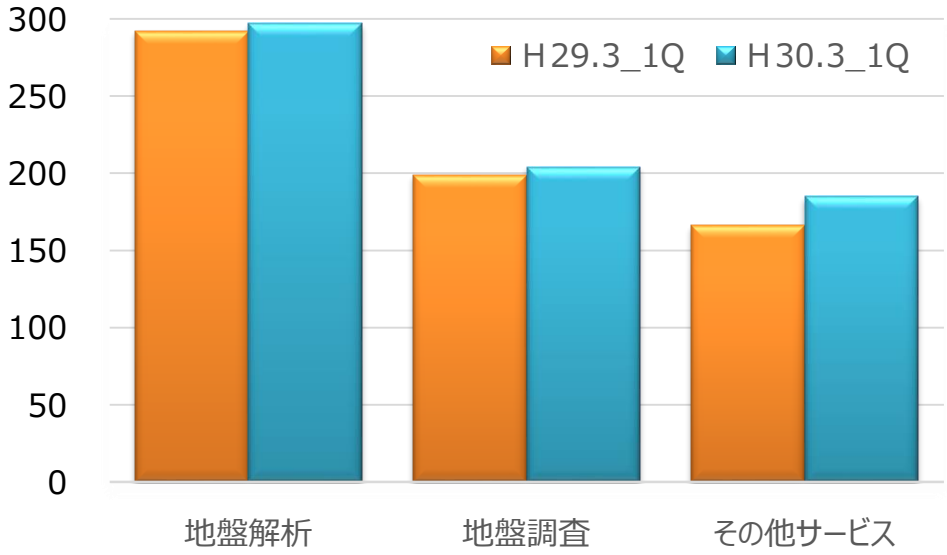
- ・前下期に行った事業強化のための積極採用に伴う影響
- ・FC展開の加速化のためのプロモーション活動の実施

# ■平成30年3月期第1四半期 前年同期比－サービス別売上高

※百万円未満切捨で表示

	H29/3 1Q	H30/3 1Q	前年同期比	
			増減額	増減比
地盤解析サービス	292	297	5	1.7%
地盤調査サービス	199	204	5	2.6%
その他サービス (部分転圧工事、地盤調査機販売、FC事業等)	166	185	18	11.0%
合計	658	686	28	4.3%

サービス別売上高



## 当第1四半期のサービス別売上高

- 各サービスは堅調に推移
- 全自動地盤調査機「iGP」販売とFC加盟による売上への貢献

# ■平成30年3月期第1四半期 連結貸借対照表

※百万円未満切捨で表示

	平成29年3月期_期末		平成30年3月期_1Q		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
<b>資産の部</b>	<b>1,851</b>	<b>100.0%</b>	<b>1,695</b>	<b>100.0%</b>	△ 156
流動資産	1,631	88.1%	1,479	87.2%	△ 152
（現金及び預金）	780	42.2%	766	45.2%	△ 14
（受取手形及び売掛金）	456	24.7%	493	29.1%	36
（未収入金）	137	7.4%	24	1.4%	△ 112
固定資産	219	11.9%	216	12.8%	△ 3
<b>負債の部</b>	<b>352</b>	<b>19.1%</b>	<b>357</b>	<b>21.1%</b>	4
流動負債	310	16.8%	317	18.7%	6
固定負債	42	2.3%	40	2.4%	△ 1
<b>純資産の部</b>	<b>1,498</b>	<b>80.9%</b>	<b>1,337</b>	<b>78.9%</b>	△ 160
株主資本	1,487	80.4%	1,327	78.3%	△ 159
（資本金）	490	26.5%	490	28.9%	0
（資本剰余金）	18	1.0%	18	1.1%	0
（利益剰余金）	1,028	55.6%	948	56.0%	△ 80
（自己株式）	△ 49	-2.7%	△ 129	-7.7%	△ 79
その他の包括利益累計額	0	0.0%	0	0.0%	0
新株予約権	10	0.6%	10	0.6%	0
自己資本比率		80.4%		78.3%	0

・未収保険料の回収  
・配当金の支払い及び自己株式の取得による支出

未収保険料の回収

配当金の支払及び利益の積み増し

自己株式の取得

## 通期予想に対し計画とおり進捗

	H30/3 1Q実績	平成30年3月期 予想			
		上期	前期比	通期	前期比
売上高	686	1,453	7.3%	3,100	14.2%
営業利益	23	118	△29.7%	280	18.6%
経常利益	22	118	△29.8%	281	18.4%
当期純利益	11	90	△27.0%	214	20.3%

### 平成30年3月期の取り組みについて

- 新規フランチャイズ加盟の獲得と全自動地盤調査機「iGP（アイ・ジー・ピー）」販売によるシェア拡大
- 新しい地盤調査技術である微動探査調査の展開
- 安心安全な地盤で選ぶ不動産サイト「JIBANGO（ジバンゴー）」の展開で“差別化ではなく異質化”で成長させていく。
- 三位一体設計（地盤＋基礎＋構造）による最適設計の提案

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が平成29年8月10日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。



家を選ぶことは  
「地盤」  
を選ぶこと